



ユニバーサル・ビジネス・テクノロジー 株式会社

UNIVERSAL BUSINESS TECHNOLOGIES CORPORATION

Book Copy Station ユーザー導入事例

奈良県立図書情報館

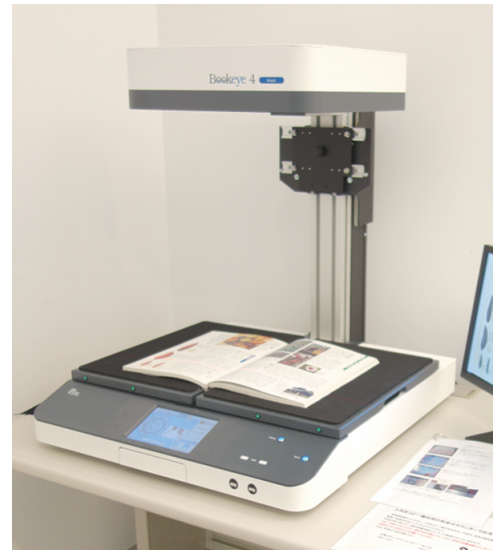
奈良県立図書情報館は情報社会の発展を踏まえ、これまでの図書館にない情報発信の拠点を目指し 2005 年（平成 17）に開館いたしました。従来からもつ図書館の資料・情報を充実させるとともに、新たな発信機能を融合することで地域の皆様の総合情報センターとして貢献しています。

所在地：奈良市大安寺西 1 丁目 1000 番地



奈良県立図書情報館は 1909 年（明治 42）に開設され 100 年以上の歴史を持つ県立図書館です。2005 年（平成 17）に県立奈良図書館と県立橿原図書館が統合され、奈良県立図書情報館となり情報社会の新たな拠点として歩みを開始しました。従来の図書館機能に加え IT 技術を幅広く取り入れることで情報機能を強化し、「文化発信のメディア」、「奈良の情報を集積した知の倉庫」、「次世代に資料を残す電子化」、「情報編集・創造・発信の場」をキーワードにサービスを行っています。

同館では利用者への情報提供の一環として各種複写機を取りそろえたコピー室を開設し、閲覧者によるセルフサービスでの書籍 / 文献の複写サービスを行っています。今回、コピー室の機器更改にあたり上向きコピー（ブックコピー）機にユニバーサル・ビジネス・テクノロジーの提供する Book Copy Station（以下、BCS）を採用いたしました。



BCS採用のポイント

- 新聞1ページ(A2サイズ相当)がスキャン可能であること。
- V字クレードルを装備し、和装本や劣化資料に与える負荷を最小限で複写を行えること。
- 自動トリミング機能を搭載しPCなどでの画像切出し操作が不要であること。
- 閲覧者の方でも操作可能なインターフェイスであること。
- 高い資料再現性を持ち電子化にも対応可能であること。
- オープンシステム対応でスキャンしたデータをLAN上のプリンターに出力できること。

複写サービス

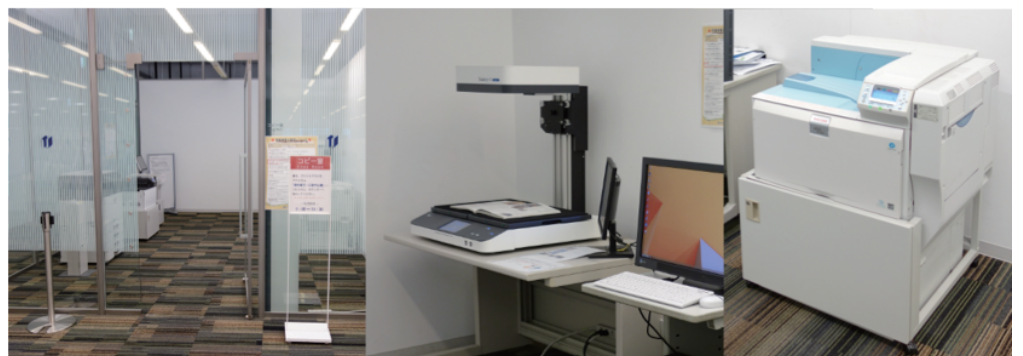
著作権法第三十一条にもとづき図書館で行われる調査研究利用のための書籍複製（印刷）サービス。

Bookeye® 4

ドイツ Image Access 社のブックスキャナー、A3+、A2、A1 サイズ対応の 3 機種をラインナップ、国内外の図書館、大学、書籍電子化プロジェクトなどで数多く使用されています。



こちらから BCS の動画やパンフレットがご覧いただけます。



BCS は ImageAccess 社の Bookeye® 4 をブックスキャナーを採用しており V 字クレイドルで本に優しい複写とオープンシステムによる環境対応の柔軟性を実現しています。ポイントとなりますプリンターインターフェイスには各プリンターメーカーが実装する PostScript を採用していますので組合せプリンターはメーカーに依存しません。このため既存のプリンターまたは複合機を利用した複写サービスシステムの構築も可能になります。今回、奈良県立図書情報館では更改タイミングの異なる PostScript 対応プリンターを組合せプリンターとして継続利用し、将来的に新たなプリンターに切り替えていくという 2 ステップで導入を行っています。また、同館では将来に向け電子化での利用も予定しております。BCS はオープンシステム環境でのファイル共有にも対応しておりますので電子化された高画質な画像データの共有も既存システムと融合した環境の中で進めて行くことも可能となります。



○製品の仕様・内容および外観は予告なく変更されることがございますので、予めご了承ください。○会社名・製品名は各社の商標もしくは登録商標です。○このパンフレットの記載内容は、2015 年 12 月現在のものです。

■ 輸入・発売元



ユニバーサル・ビジネス・テクノロジー株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-10-1 有楽町ビル 4 階
TEL 03-3287-1170 FAX 03-3287-1171
URL: www.ubtc.jp sales@ubtc.jp

■ お問い合わせ